

勤労青年の祭典 全国青年大会に2チームが出場します

11月10日(金)から13日(月)の4日間、国立競技場、東京都体育館などを会場に開催される「第55回全国青年大会」に、南三陸町から南三陸卓球協会(卓球競技)と、サンライズ(軟式野球競技)の2チームが、宮城県代表として出場することになりました。

両チームは、8月5日(土)、6日(日)、東松島市内を会場に開催された「第60回宮城県青年体育大会」でそれぞれ優勝し、出場権を得たものです。

全国の強豪チームを相手に、南三陸町選手団の活躍が期待されます。町民みなさんの応援をよろしく願います。



卓球競技 南三陸卓球協会

監督 山内 広 (志林)
 主将 首藤 史明 (志廻館)
 菅原 敬 (志南町)
 後藤 伸弥 (志若宮)
 後藤久美子 (志大森町)
 佐藤 真由 (志町)
 佐藤 恵 (志大畑)



軟式野球競技 サンライズ

監督 楠原 貴洋 (志吉野沢) 佐々木一之 (志南町)
 コーチ 武田 敏彦 (志塩入) 畠山 智 (志天王前)
 主将 三浦 智弘 (志塩入) 須藤 淳 (志中瀬町)
 阿部 利彦 (志大畑) 高橋 和也 (志伊里前)
 及川 孝 (志細浦) 佐々木直人 (志天王前)
 阿部 勇祐 (志寺浜) 星 岳大 (志寺浜)
 工藤 広樹 (志大森) 西條 康二 (志塩入)

ひとことインタビュー



荒砥小学校「うなばら祭り」会場では話を聞きました。

錦部 真衣さん
 (荒砥小学校6年)

**友達と仲良くして、
 良い思い出をいっぱい作りたい!**

私は6年生なので、うなばら祭りの運営はこれで最後になります。だから今回は、準備は1週間くらいかかりましたが、みんなで楽しく、特に一生懸命作りました。

会場には、地域の皆さんがたくさん来てくれて、私たちが企画したアトラクションを楽しんでいただけたようなので、とてもうれしく思います。

小学校での生活も残りわずかとなりましたが、友達と仲良くして、良い思い出をいっぱい作って卒業したいです。

将来の夢は、パティシエになりたいです。

※「うなばら祭り」に関する記事は12ページをご覧ください。



第28回南三陸地域中学校野球大会で、最優秀選手賞を受賞。

遠藤 勇氣さん
 (志津川中学校2年)

**青木選手のような、
 足の速い選手になりたいです**

志津川中学校が優勝してうれしいですが、最優秀選手に選ばれ、うれしさいっぱいです!

試合で一番印象に残ったのは、決勝戦でレフト越えの同点2塁打です。この時は、鹿折中に先取点を許し、迎えた4回裏の打席は、得点圏にランナーがいるチャンスだったので、「次の打者につなげたい」という一心で、外角ストレートを思いっきり打ちました。

ヤクルトの青木選手のような、打つだけでなく足も速い選手になりたいので、もっと足を鍛えたいと思っています。

※関連記事は、表紙をご覧ください。